パブリシティ情報

中日新聞 掲載

2018年11月14日

ドルトムント・サッカーアカデミー 中日新聞（11月14日）に掲載されました。

「BVBレジェンドプレイヤー、ロマン・ヴァイデンフェラーさんの緊急来日イベント」
集まった子どもたちとPK練習や紅白戦で交流して頂きました。

元ドイツ代表選手と練習

蟹江 少年サッカー選手が交流

サッカーのドイツ・ブンデスリーガ、ドルトムントで活躍した元ドイツ代表GKのロマン・ワイデンフェラーさん(32)が十三日、蟹江町新千秋の希望の丘広場フットサルコートを訪れ、近隣の少年サッカー選手たちと交流した。

ワイデンフェラーさんは二〇一四年のW杯でドイツが優勝した時のメンバー。すでに現役引退しているが、クラブでは一八年W杯日本代表の香川真司選手や、現名古屋グランパスのランゲラック選手と一緒にプレーしたことがある。

この日は参加した小学生約三十人に交ざり、パス練習や紅白戦でプレー。得点を決めた選手に駆け寄って笑顔でハイタッチを交わした。PK練習では三㍍ほどの距離からのシュートを止める場面もあった。

ブンデスリーガのGKを目指しているという飛島学園飛島小一年の久野翼君(8)は「背が高くて手も大きかった」と驚いた様子。

ワイデンフェラーさんは「どの子も技術が高く、良いシュートを持っている。きっとこの中からプロ選手が生まれると思う」と話していた。

ワイデンフェラーさんは、蟹江町など全国二十五カ所でサッカー教室を運営するドルトムント・サッカーアカデミー（東京）の招きで来日した。同教室には全国で約四百人の受講生がいる。（大野雄一郎）

参加した児童らとハイタッチを交わすワイデンフェラーさん＝蟹江町新千秋の希望の丘広場フットサルコートで

中日新聞　2018年11月14日